

津波防災出前講座開催！

久慈地方振興局土木部

7月22日（火）野田村の野田中学校にて、子供達に津波に関する知識を教え、防災意識の向上を図ることを目的に、「津波出前講座」を開催しました。

土木部の職員が、2004年のインド洋大津波の映像やコンピューターグラフィックを交えて、クイズ形式により津波の発生の仕組みや避難方法を解り易く解説しました。

講座を受けた生徒からは、「津波の威力を甘く見ていたので改めて危険と感じました」「避難所などを確認して津波に備えたいと思います」等の感想が聞かれ、津波に対する理解が深められたと思います。

出前講座は今回で4回目の開催となり、今後も定期的に行う予定です。



出前講座の様子



熱心に聞き入る生徒達



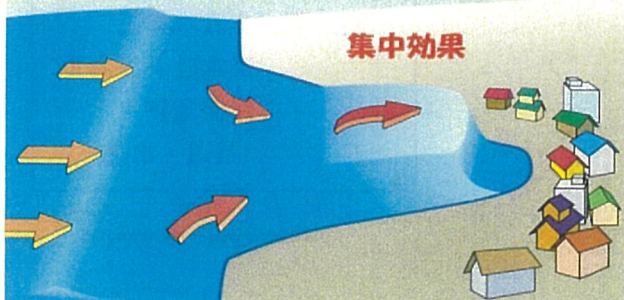
明治三陸津波の被害の様子（明治29年宮古市鉾ヶ崎）



←舟がぶつかって家が壊れた様子

昭和35年チリ地震津波（大船渡市盛町）

三陸沿岸の複雑な地形では、湾の奥で波が高くなる！



＜講座のまとめ＞

1. 津波は、地震の後に発生する。
2. 津波は、速くて、その力はとても強い。
3. 大きい津波は地震が弱くても起きる。
4. 津波は、1度だけでなく何度も押し寄せる。
5. 津波から逃げるときは、高い所へ避難する。